

2025年総務第66号

2026年3月17日

お取引先 各位

一般社団法人日本ダイカスト協会  
会長 蔦 昌 樹



イラン情勢に伴う各種価格等の急騰に伴う自助努力の限界と再度のお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会会員に対しまして、格別なるお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

弊協会におきましては、厳しい経営環境を踏まえ、本年2月16日付要請文で、燃料費等の高騰に伴う価格転嫁へのご理解とご配慮をお願い申し上げたところでございます。しかしながら、その後、イランを中心とする中東情勢が一層緊迫の度を増し、原油や天然ガスをはじめとするエネルギー価格が当初の想定を大きく上回る水準で推移しております。

弊協会会員におきましても、省エネルギー化の推進、固定費の削減、デジタル技術の活用による生産性の向上など、でき得る限りの自助努力を重ねてまいりました。しかしながら、昨今のエネルギー価格上昇は、こうした取り組みだけでは吸収しがたい状況となっており、企業経営や安定的な供給体制の維持にも大きな影響を及ぼしかねない事態となっております。さらに、燃料費の上昇に加え、物流費の増加、為替変動による調達コストの高止まり、原材料価格や人件費の上昇など、複数の要因が同時に重なり、負担が一層増しているのが実情でございます。こうした中、会員企業においては、今後も安定供給の確保と品質維持に努めるべく最大限の努力を続けております。

お取引先企業各位におかれましても、世界情勢の影響による厳しい舵取りを迫られている中とは存じますが、当業界の窮状をご理解いただき、イラン情勢の影響によるエネルギー価格の変動をはじめ、諸経費の上昇に関しまして、従来 of 価格改定の枠組みにとらわれない柔軟なご対応を賜りますよう、何とぞご理解とご高配をお願い申し上げます。

敬具